



下坂部小学校だより

平成29年3月15日 第16号 学校長 今村 七美
住所：尼崎市下坂部1丁目12-1

ホームページ：<http://www.ama-net.ed.jp/school/E07>

ホンモノの生きる力とは？

～それは、自分で自分をかえる力～

校長 今村 七美

春の日差しが、そこはかたく感じられる今日この頃となりました。

子どもたちも、いよいよ今の学年の総まとめをする最後の週をむかえ、学習のまとめや次の学年への準備に励んでいます。この平成28年度も保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援ご協力により充実した1年となりました。

心から御礼申し上げますと共に、子どもたちひとり一人の頑張りに大きな拍手を贈りたいと思います。

さて、皆さん、「この1年間の学習や学校生活を振り返った時、何が、一番心に残っていますか。」学習やテストのことでしょうか。宿題でしょうか。遠足や社会体験でしょうか。音楽会や体育会、学校行事ですか？それとも友だちのこと？先生のこと？なかよく遊んだこと？それとも叱られたこと？そう問われたときに、一番はじめに心に浮かんだことや言葉が、あなたが一番頑張ったことなのではないでしょうか。そして、その時こそ自分が大きく成長させる時なのだと思います。

小学校の6年間は、まさに、人が人として生きていくための基本となる事柄を学ぶ時だと考えます。親や先生などのおとなが、きちんと道しるべを示して明るい方へ導いてくれているのです。しかし、大切なのはその道しるべを「させられる」から「していく」に自分を変身させることなのですね。その繰り返しが、ホンモノを育てていくのです。つまり、「自分で自分をかえる力」を身につけていくことこそが、「ホンモノの生きる力」といえるのですね。

来る22日には、139回目の卒業証書授与式が挙行されます。66名の卒業生は、ホンモノに育ってくれているでしょうか。先日の給食の会食では、ひとり一人の夢や下坂部小学校に対する思いや家族や先生に対する思いを熱く語る6年生の姿がありました。夢多きこの子たちの前途に「幸多かれ」と心より願っています。

この1年間、教育目標「たくましく心豊かな児童の育成」の下、「がんばる・なかよく・つよく」を合言葉に子どもたち、教職員一同「チーム下坂部」スピリッツを発揮し頑張ってきました。また、地域の方々、保護者の方々の並々ならぬご支援の賜と厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

今後とも宜しく願っています。



・・祝！卒業！おめでとう！

66名の卒業生の前途に幸多かれと祈る！・・・

3月22日に「第139回 卒業証書授与式」を挙行いたします。式に向け、卒業生と在校生（5年生）の練習が佳境に入っています。きりりと引き締め、「はい！」と返事をする。簡単なようですが、それはそれは緊張の連続です。毎年の事ながら、いよいよだなあと思う反面、寂しい気持ちでいっぱいです。

また、先日児童会主催で、「6年生を送る会」を開きました。1年生から5年生までのお礼の言葉に添えて、歌やダンス、手作りのプレゼントを贈りました。6年生からは、合唱と手縫いの雑巾をお返しに頂きました。いつもながらですが、ほのぼのとしたあたたかい空気が流れるひとときでした。児童会主催の子どもたちだけの卒業式ですね。こうやって、子どもたちは、心のバトンを引き継いでいくのだなあと感じました。あと少し、下小の良さを温かさを優しさをかみしめて過ごしてほしいと思います。



6年生を送る会



今年は僕たちが
送られる番だ！

ひまわり遠足 (キッザニア)



上手いお味噌汁が
できそうです。

6年生ありがとう！



かみそり体験
楽しかった。



6年お別れ遠足

6年生のために
頑張って踊ったよ！



これが日本力……
すごいな。

